



特集

大切な命 これ以上、失わないために

広報 ちとせ 9

特集

大切な命

これ以上、失わないために

9月10～16日は、「自殺予防週間」です。

「自殺」と聞くと、特別な理由があると思いがちですが、その多くは、私たちと同じ日常を生活している人たちが、健康や家庭生活、職場などにおける問題で追い詰められた結果とも言われています。

今月は、「気づく」、「つなぐ」そして「見守る」をキーワードに自殺予防についてお伝えします。

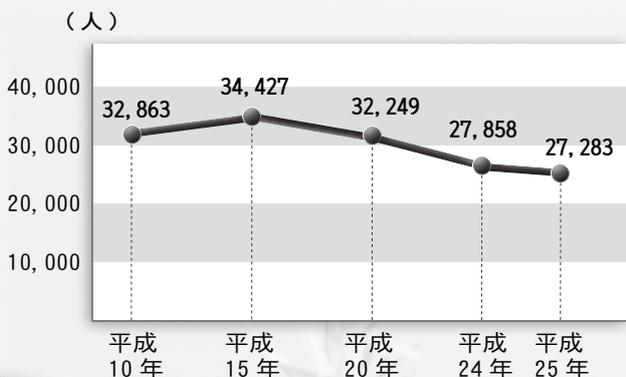
大切な方の命を守るために、自殺予防について考えてみませんか。

27,283人

この数字は、平成25年の1年間、日本で自ら命を絶った方の人数です。平成10年から毎年3万人を超えていた自殺者数は、平成24年に3万人を下回りましたが、依然として自殺者は多い現状にあります(表1)。

千歳市でも、平成10～25年までに、年平均22人の方が自殺で亡くなっています。

表1：日本における自殺者数の推移



資料：警察庁自殺統計原票より内閣府作成



自殺予防への第一歩

気づく



北海道大学大学院
保健科学研究院
でんだ けんぞう 教授
傳田 健三 (精神科医)

自殺予防には、「うつ病」に「気づく」ことが重要

自殺要因の一つと言われている「うつ病」。

自殺者の70〜90%が、生前に何らかの精神疾患を患っており、60〜70%がうつ病の診断に当てはまると言われています。

うつ病は、下の表2のうち、5つ以上（少なくとも1つは、主症状）が2週間以上続く状態と考えられています。

うつ病と聞くと、いかにも憂鬱な表情で口数も少なく、うなだれている方を想像しがちですが、それはかなり重症の方です。うつ病患者の大多数を占める軽症うつ病の方は、にこやかな笑顔を浮かべながら、穏やかに話をする事も少なくありません。家族や友人、時には医師でも本人がそれほど苦しんでいると気づかず、見逃し

てしまいやすい病気、それがうつ病なのです。

自殺を予防するための第一歩は、本人や周囲の方がうつ病に「気づく」ことです。

うつ病は、早期に気づくことで、治療につながり自殺の予防にもつながると考えられます。

うつ病のチェックをして、はじめて自分のうつ病に気づくこともありま。皆さんもぜひ一度、こころの健康状態を確認してみてはいかがでしょうか。

表2：うつの症状

主症状
■抑うつ気分（悲しい、さびしい、不安など）
■興味・喜びの喪失
副症状
■食欲の低下（時に過食）・体重の減少
■不眠・過眠などの睡眠障害
■焦燥感・制止（落ち着きがない、動作が鈍くなるなど）
■疲れやすい・気力の減退
■無価値感・罪責感
■思考力・集中力の減退
■死にたいと考える

■うつスクリーニング事業

こころの健康チェック票 「お元気ですか?あなたのこころ」

市は、平成23年から、うつ病の早期発見のため、市の健康診査を受けた方を対象に「こころの健康チェック票『お元気ですか?あなたのこころ』」を配布しています。

平成23～25年までに回収したチェック票を分析した結果、30～40歳代で「抑うつ傾向」が高まり、40～50歳代で「死にたいと考える」方の割合が高くなる結果が出ています。



40歳になる方へ!

自殺予防の新たな取り組み

市は、今年から40歳になる市民の皆さんに、うつ病のサインが出ていないか振り返っていただくため「こころの健康チェック票」を送付します。

チェック票は、同封の返信用封筒で提出できます。

ぜひ、こころの健康状態の確認に活用してください。



この絵が付いた封筒が目印です。



千歳病院地域連携室

かわた ゆうすけ
河田 祐輔 室長
(臨床心理士)

抱え込んでいる問題や悩みを
周りの方が気づかずに、大切な
方が自殺を選択してしまうこと
ほど残念なことはありません。

病院などで専門家の支援を受
けるなど、解決に向け、周囲の
人が適切な窓口で「つなぐ」こ
とが重要です。

周囲の人が できること

「生きづらさ」に耳を
傾けてみてください

「死にたい」。ある日突然、
家族や友人などから、この
ように打ち明けられたら、
あなたはどうしますか？
命の大切さを伝えたり、
励ましたりするなど、さま
ざまな言葉をかけて、何と
か自殺を思いとどまらせよ
うとするのではないでしょ
うか。または、病院に行く
ことを勧めるなど具体的な
解決手段を提案するかもし
れません。

こうした言葉で元気を取
り戻す方もいます。

しかし、このような言葉
をかける前に、相手が抱え
る「生きづらさ」に耳を傾
けてみるという方法もあり
ます。

死にたいと思っている人
は、誰にでもその気持ち
を打ち明けるわけではありま
せん。自分にとって大切な
「あなた」だから打ち明け
たのです。まずは、打ち明
けてくれたことについて、
「話してくれてよかった」な
どと伝え、アドバイスを控
えめにし、相手の話に耳を
傾けてみてください。

そうすることで、どうし
て打ち明けたのか、何が

らいのかが少しずつ明らか
になっていきます。

相手も話を聞いてもらえ
たことで落ち着きを取り戻
し、冷静に考えられること
があります。冷静さを取り
戻した時点で、「病院や相
談機関に行ってみようか」
と声かけしても自殺を防ぐ
には、遅くないと思います。
また、相談を受ける方も、
精神的に大きな負担を感じ
てしまいます。

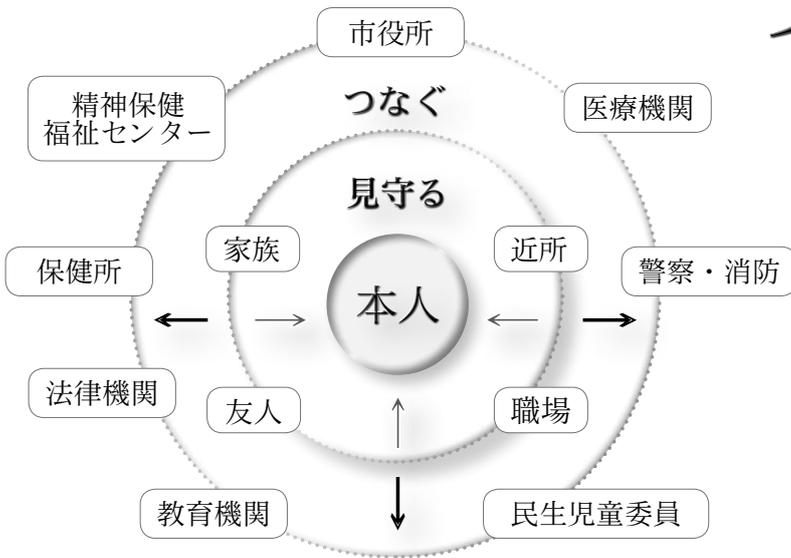
相談する人もされる人も
一人で抱え込まず、病院や
相談機関、信頼できる人に
相談することが自殺予防で
は大切なことです。

つ な ぐ

大切な命
これ以上、失わないために

「互いに見守り支え合う」。
あなたもネットワークの一員です。

見守る



うつ病に早期に気づき、適切な治療を受けることで、多くの自殺を防ぐことができると言われていきます。
自殺を考えたとき、家族や友人、職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらえたことで、乗り越えられたという声も少なくありません。
だからこそ、自殺を防ぐため、お互いに支え合い、見守る地域のネットワークが必要です。

自殺を防ぐためには、私たち一人一人が、お互いに支え合い、見守り続ける気持ちを持つことが大切です。
その気持ちが、適切な窓口につながっていきます。

互いに支え合う 気持ち

相談機関

心の健康に関する相談

相談機関	電話番号など	相談時間
◆千歳保健所 健康推進課	☎(23) 3175	月～金 8時45分～17時15分
◆北海道立精神保健福祉センター		
こころの電話相談	☎(0570)064-556	月～金 9時～21時、土日祝 10時～16時 ※12月29日～1月3日を除く。
面接相談(予約受付)	☎011(864)7000	月～金 8時45分～17時30分
こころの健康電子メール相談	http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/consultationstart.htm	
◆北海道いのちの電話	☎011(231)4343	毎日24時間対応
◆北海道家庭生活総合カウンセリングセンター		
家庭生活全般の電話相談	☎011(232)1956	月～土 10時～16時
面接相談(予約受付)	☎011(251)6408	

大切な人を亡くされたあなたに

交流会名	問い合わせ先
◆自死遺族のための交流会	北海道立精神保健福祉センター ☎011(864)7000
◆癒しの会(自死遺族の思いを語る集い)	札幌医科大学保健医療学部内 ☎011(611)2111(内線2952)

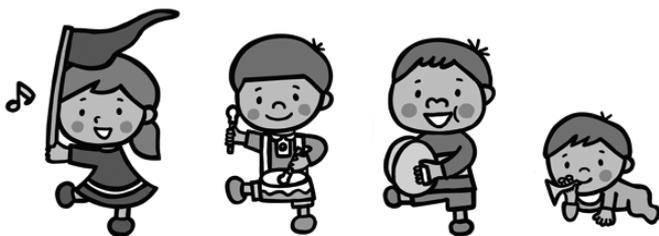
千歳市の相談先

相談内容	相談先
◆身体と心の健康づくりに関すること	健康指導課 健康企画係 ☎(24)0768
◆日常生活の心配ごと、法律上の問題に関すること	市民生活課 市民相談担当 ☎(24)0194
◆女性が抱える心配や悩みに関すること	市民生活課 女性相談担当 ☎(24)0559
◆児童の養育に関わる家庭内の問題に関すること	子育て推進課 児童相談係 ☎(24)0935
◆いじめや不登校などの教育相談に関すること	教育委員会青少年課 生徒指導係 ☎(27)4707

特集記事の
お問い合わせ

保健福祉部
健康指導課
健康企画係

☎(24)0768



子ども・子育て支援新制度では、保育の必要性に応じた「認定制度」の導入や「認定こども園」、「小規模保育」など、新たな保育の場が増えるといった取り組みが開始されます。

■認定制度（1号～3号）が導入されます

小学校入学前の子どもが、平成27年度から新制度に移行する幼稚園や保育所、認定こども園などの施設を利用するとき、「保育の必要性」の認定申請が必要になります。
認定区分、対象者、利用時間、主な利用施設については、下の表のとおりです。
認定申請の方法は、今後、広報ちとせや市のホームページなどでお知らせします。

認定区分	対象者	利用時間	主な利用施設
1号認定こども	・子どもが3歳以上で幼児教育を希望するとき (例) 両親のどちらかが専業主婦(夫)のため、子どもが家庭で保育を受けることができるとき	教育標準時間 ^(※2) (標準4時間)	・新制度に移行する幼稚園 ^(※1) ・認定こども園
2号認定こども	・子どもが3歳以上で「保育の必要な事由」に該当し、保育所などで保育を希望するとき (例) 両親が共働き(または、ひとり親で働いている)や病気などの世帯のため、昼間に家庭で子どもを保育することができないとき	保育標準時間 (最長11時間) または 保育短時間 (最長8時間)	・保育所 ・認定こども園
3号認定こども	・子どもが3歳未満で「保育の必要な事由」に該当し、保育所などで保育を希望するとき (例) 両親が共働き(または、ひとり親で働いている)や病気などの世帯のため、昼間に家庭で子どもを保育することができないとき	保育短時間 (最長8時間)	・保育所 ・認定こども園 ・地域型保育

- ※1 新制度(施設型給付対象)に移行する幼稚園と現行制度(私学助成対象)のまま継続する幼稚園に分かれます(幼稚園に入園を希望するときは、各園に確認してください)。
- ※2 1号認定こどもの教育標準時間は、4時間を標準として各園で定める時間になります。

「保育の必要な事由」に該当するときの例

① 就労(保育標準時間認定は、保護者の就労時間が120時間以上/月、保育短時間認定は、保護者の就労時間が48時間以上/月。ただし、両親の就労時間のうち短い時間で認定)	⑤ 災害復旧
② 妊娠中・出産後、間がない	⑥ 求職活動(起業準備を含む)
③ 保護者の疾病・障がい	⑦ 就学(職業訓練校などにおける職業訓練を含む)
④ 同居や長期入院中などの親族の介護・看護	⑧ 虐待やDVの恐れがあるとき
	⑨ 育児休業取得中、すでに保育を利用している子どもがいて、継続利用が必要なとき
	⑩ ①～⑨に類するものとして、市が認める事由に該当するとき

平成27年4月から、国の子育てに関する制度が新しくなることをご存じですか?
市は、千歳市子ども・子育て会議での審議や子育て世帯を対象としたニーズ調査の結果に基づいて、新制度の開始に向けて準備を進めています。
今月の焦点は、小学校就学前の教育・保育施設などの種類や特徴などについてお知らせします。

どう変わるの? 子ども・子育て支援新制度

■新たな教育・保育の場が増えます

これまでの幼稚園や認可保育所に加え、下の表にあるとおり、平成27年度から「認定こども園」や「小規模保育」など、新たな教育・保育の場が提供される予定です。

区分 (対象年齢)	特 徴	
施設型給付	認定こども園 (0～5歳児)	幼稚園での幼児教育と保育所での保育の機能をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設です。3歳以上の子どもは、保護者が働いていても、働いていなくても利用できます。
	幼稚園 (*1) (3～5歳児)	3歳から小学校入学までの幼児が、さまざまな環境で教育を受け、小学校以降の学習の基盤 ^{つちか} を培うことができる「学校」です。
	保育所 (0～5歳児)	就労などのため、家庭で保育ができない保護者に代わって、保育の必要な乳児または幼児を保育することを目的とする施設です。
地域型保育	家庭的保育 (0～2歳児)	3歳未満の子どもを対象に、5人以下の少人数で家庭的な雰囲気のもと、きめ細かな保育を実施する事業です。
	小規模保育 (0～2歳児)	3歳未満の子どもを対象に、定員6～19人以下の比較的小規模な環境で、きめ細かな保育を実施する事業です。
	事業所内保育 居宅訪問型保育	事業所内の保育所で、従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する事業や、障がいや疾病などで個別ケアが必要な3歳未満の子どもを保護者の自宅で保育する事業です。



よくある質問

Q 利用手続きは、どうなりますか？

A 新制度では、子どもの年齢や保護者の就労状況などに応じて、市の認定を受けることとなりますが、手続きの時期や流れは、これまでと大きく変わりません。

現在、保育園などを利用し、来年度も同じ施設を利用するときは、園を通して手続きをお願いする予定です。

なお、新制度に移行しない幼稚園^(※1)を利用する子どもは、市の認定を受ける必要はありません。

Q 学童クラブは、何か変わりますか？

A 小学生を対象とする学童クラブは、現在、小学4年生までを対象にしていますが、平成27年度からは、小学6年生まで対象学年を拡大します。

利用手続きについては、変更ありません。

Q 認定こども園、幼稚園、保育所の利用料金は、どうなりますか？

A 原則として、保護者の所得に応じた段階的な料金体系になります。国から示される料金の基準を踏まえ、市で詳細を検討中です（利用料金とは別に、施設の判断でバス代、教材費などの実費、上乗せ料金が設定されることがあります）。

新たな利用料金は、決まり次第、お知らせします。

なお、新制度に移行しない幼稚園^(※1)は、これまでのとおり、各園が利用料金を設定します。

■教育・保育施設ホットラインの設置

市は、新制度における教育・保育施設などに関する相談に対応するため、保育課内（市役所1階7番）に専用窓口を設置します。

専用窓口の電話番号 ☎(24) 0156

お問い合わせ
保健福祉部子育て支援室
保育課保育係
☎(24) 0340

☎は、直通電話です。
内線表示があるときは、
市役所代表243131
におかけください。

国民年金保険料の免除制度と若年者納付猶予制度

国民年金には、申請により保険料の納付を全額免除される「全額免除制度」と、一部を免除される「一部免除制度」があります。

また、20歳代の方は、申請すること、保険料の納付を10年以内に後払いできる「若年者納付猶予制度」があります。

【免除と猶予の内容】下の表のとおり、月々の保険料が免除・猶予されます。

※一部免除の承認を受けた方が、納付すべき保険料を納付しなかったときは、その期間の一部免除が無効になり、保険料が未納扱いとなります。そのため、将来の老齢基礎年金の額に反映されなかったり、障がいや死亡などの不慮の事態が生じたときに年金を受け取れなくなる場合があります。

【対象】次のいずれかに該当する方
▼本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の方
※若年者納付猶予は、世帯主の方を除く。

▼失業や災害などで保険料の納付が困難な方

【免除（猶予）の期間】申請のあった月の2年1か月前からの保険料【申請に必要なもの】▼年金手帳または納付書などの基礎年金番号が分かる書類▼印鑑▼離職している方は、雇用保険被保険者離職票か雇用保険受給資格者証▼申請期間に市内に転入した方は、所得課税証明書

種類	平成26年度納付保険料(免除区分)	老齢基礎年金		障害年金遺族年金資格期間	保険料後払い(追納)	審査の対象
		資格期間	計算			
全額免除	0円 (全額免除)	受給資格期間に入ります。	2分の1が算入	納付済期間と同じ扱になります。	10年以内であれば後払いが可能	本人 配偶者 世帯主
一部免除	3,810円 (4分の3免除)	※一部免除は、納付しなければ入りません。	8分の5が算入	※一部免除は、納付しなければ入りません。		
	7,630円 (半額免除)		4分の3が算入			
	11,440円 (4分の1免除)		8分の7が算入			
若年者納付猶予	0円 (納付猶予)		算入されません			本人 配偶者

(控除内容の記載があるもの)
※免除を申請する期間により、必要な離職書類の離職日や所得課税証明書の年度が異なりますので、詳細は、お問い合わせください。
※学生の方は、「学生納付特例制度」をご利用ください。

特別障害給付金制度

【対象】国民年金に任意加入しなかった期間中に「障がいの原因となる傷病で初めて診療した日」があり、現在、障害基礎年金1・2級相当の障がい状態にある方で、次のいずれかに該当する方

▼平成3年3月31日以前に任意加入しなかった学生(定時制・夜間部・通信制を除く)

▼昭和61年3月31日以前に任意加入しなかった会社員、公務員などの配偶者

【支給額】

障害等級1級 月額49,700円
障害等級2級 月額39,760円

【支給開始時期】請求のあった月の翌月から支給

※支給額は、年金受給の有無や所得の状況により制限されることがあります。

敬老会を開催します

くらし 高齢者支援課
高齢福祉係
☎(24)0295
本庁舎1階9番

長年、社会に貢献されてきた高齢者の皆さんの長寿と健康をお祝いする「敬老会」を開催します。

【対象】市内に住居登録がある昭和14年9月15日までに生まれた、満75歳以上の方(事前に案内はがきを郵送しますので、当日持参してください)
※幌加、協和、新川、東丘地区と支笏湖地区の方は、別に開催するため対象になりません。

【とぎ】9月18日(木)
開場9時30分 開会10時
【ところ】市民文化センター大ホール

※敬老会終了後、老人福祉大会が開催され、講演会や芸能発表があります。



トピック

くらし

本庁舎
1階2番

ご存じですか？国民年金の各種制度

市民課年金係 ☎(24)0267

敬老祝金を贈呈します

高年齢者支援課
高齢福祉係
☎(24)0295
本庁舎1階9番

【対象】 9月15日(月)現在、市内に6か月以上継続して住民登録があり、満年齢で77、88、99、100歳の方(対象となる方に、案内はがきを郵送します)

【贈呈内容】

- 〈満77歳〉 1万円
 - 〈満88歳〉 3万円
 - 〈満99歳〉 5万円
 - 〈満100歳〉 7万円
- 【とき】 9月22、24日(9時〜17時)

※満100歳の方は、市長が個別に訪問し、直接お渡しします。

【受取場所】 市役所1階市民ロビーまたは各支所(案内はがきに記載しています)

【必要書類など】 案内はがき、印鑑、健康保険証など本人であることが分かるもの

※必要書類と受領者の身分証明書を持参していただくこと代理受領ができません。

※受け取り時点で、市外に転出された方は、案内はがきをお持ちでも受け取れません。

※当日来られない方は、後日案内はがきに記載した場所を受け取ることができます。

け取り期限は、平成27年3月31日(火)。

まちづくりアンケート
にご協力ください

企画課企画調整係
☎(24)0439
本庁舎2階23番

9月中旬以降、「千歳市民まちづくりアンケート調査」を行います。

この調査は、千歳市のまちづくりの将来目標や基本方針などを定めた「第6期総合計画」を平成27年度に見直すための参考にするため行うものですので、ご協力をお願いします。

【調査方法】 市内に住む18歳以上の方3,000人を無作為に抽出し、調査票を郵送※直接訪問や電話による聞き取りをすることはありません。

射撃訓練のお知らせ

空港・基地課主査
☎(24)0468
本庁舎2階23番

航空自衛隊第2航空団(F-15部隊)の射撃訓練が島松射撃場で行われますのでお知らせします。

【訓練期間】 9月30日〜10月2日

【訓練の時間帯】 8時〜17時
※天候不良などにより、訓練を中止することがあります。
【詳細】 航空自衛隊第2航空団司令部監理部基地対策室
☎(23)3101 内線2214

山岳救助訓練のお知らせ
消防本部
警防課警防係
☎(23)0320
消防本部2階

消防本部では、北海道防災航空室と合同で山岳事故に備えた救助連携訓練を実施します。
会場周辺では、北海道消防防炎ヘリコプターが飛行し、騒音などのご迷惑をおかけします。

すが、ご協力をお願いします。
なお、訓練会場内の立ち入りおよび見学はできません。
【とき】 9月17日(水) 13時〜16時
※予備日は、9月19日(金)。
【ところ】 支笏湖小および恵庭岳周辺

「グリーンベルト」工事のお知らせ
都市整備課
公園整備係
☎(24)0696
西庁舎2階

「グリーンベルト」の一部(下の図参照)で工事を行います。
工事区域は、工事完了まで利用することができません。
また、ポエム広場と千歳川の間の道路については、全面閉鎖

メール配信サービスによる
生涯学習情報の配信を開始しました

生涯学習課生涯学習推進係
☎(24)3153 (教育委員会庁舎1階)

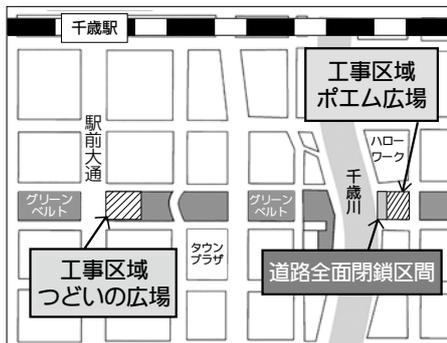
9月1日から、市のメール配信サービスで市内の「生涯学習情報」の配信を開始しました。

生涯学習に関わる情報を随時お知らせしますので、ぜひご登録ください。

【メール配信サービスの新規登録方法】

- ①下の二次元コードを携帯電話などで読み取るか、アドレス(<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/k/>)を入力して、市の携帯用ホームページを開きます。
- ②「メール配信サービス申し込み」を選択し、表示された「メール送信画面」に内容を入力しないで空メールを送信します。
- ③折り返し受信した「仮登録完了メール」の本文のリンクを開き、手順にそって登録してください。

※詳しくは、市のホームページ「オンラインサービス」-「メール配信サービス」-「登録方法」をご覧ください。



鎖し、通行できなくなります。
【工事期間】 ポエム広場 9月〜12月末(予定)
つどいの広場 10月〜平成27年1月末(予定)
※地下駐車場は、利用可。



8月から市の組織が変わりました

行政管理局
行政経営係
☎(24)0512
本庁舎 3階30番

【新設した組織】

▼主幹（観光政策担当）

交流推進、観光およびスポーツの振興に関する総合企画や総合調整、スポーツ合宿やスポーツ大会などの誘致および支援による地域の活性化や交流人口の拡大を図るため新設しました。

大うなぎの名前が決まりました！
命名「いぶりん」
交流推進課
国際交流係
☎(24)0482
本庁舎 3階35番

鹿児島県指宿市と千歳市の姉妹都市提携20周年を記念し、指宿市から体長150cm、体重8kgの「大うなぎ」が贈呈されました。

7月21日(祝)に千歳サケのふるさと館にて、お披露目式を行い、大うなぎの名前を募集したところ、526件の応募がありました。

選考の結果、市内に住む「松坂あゆみさん」の作品「いぶりん」に決定しました。

大うなぎの「いぶりん」は、千歳サケのふるさと館無料エリア（入口付近のエントランスホール）において、公開しています。ぜひ、ふるさと館にご来場いただき、「いぶりん」をご覧ください。

秋の全国交通安全運動
市民生活課
防犯・交通安全係
☎(24)0263
本庁舎 3階36番

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動を実施します。期間中、次の行事を開催します。

●セーフティコール

【内容】中央大通り沿い（ANAクラウンプラザホテル千歳の周辺）で交通安全の呼びかけ（雨天中止）

【とき】9月22日(月) 16時～17時

【集場所】市民文化センター 駐車場

●交通安全フェア

【内容】シートベルト体験コーナーやクイズラリーなど、楽しみながら交通安全を学ぶイベント（雨天中止）

【とき】9月27日(土) 13時～15時

【ところ】交通公園（花園1丁目）

※駐車場は、住吉グラウンドを利用してください。



《実践してみませんか？「デイ・ライト運動」》

日中に車のライトを点灯する「デイ・ライト運動」は、事故防止に効果を発揮しています。ぜひ、ご協力をお願いします。



任期付職員採用候補者登録試験のお知らせ

職員課人事係
☎(24)0502
本庁舎 4階41番

平成26年度採用の千歳市任期付職員採用候補者登録試験を行います。

合格者は、正職員の育児休業期間を任用期間として、順次採用になります。

【募集する職種】保育士

【受験資格】昭和34年4月2日以降に生まれ、幼稚園教諭免許および保育士の資格を有する方

【採用人員】若干名

※12月1日(月)に1人採用。

※12月2日以降の採用は、職員の育児休業取得状況によります。

【初任給】152,800円（短大卒）

※初任給は、採用前の経験などに応じて加算されることがあります。その他、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、寒冷地手当など、各種手当の支給があります。

【任期】▼12月1日採用者は、平成28年3月31日まで▼12月2日以降の採用者は、採用日から職員の育児休業取得期間まで

【試験日程】10月5日(日) 9時～15時(予定) 市役所議

会棟2階大会議室

【試験内容】作文、性格適性検査、面接

【申込書類】受験申込書・履歴書(市指定用紙)、資格証明書(市指定用紙)、資格証明書の写し

※身体に障がいのある方は、身体障害者手帳の写し、日本国籍を有しない方は、在留資格および就労制限の有無を確認できる書類(特別永住者証明書、パスポートなど)の写しを添付してください。

※申込書類は、職員課窓口か市のホームページから入手できます。

※郵送で申込書類を請求するときは、封筒の表に「職員採用試験申込書類(任期付職員)請求」と朱書きし、140円分の切手を貼った宛先明記のA4サイズが入る返信用封筒を同封してください。

【申込期限】9月17日(水)

(受付は、平日の8時45分～17時15分)

※郵送のときは、簡易書留郵便で9月17日(水)必着。

【申込先】〒066-8686 東雲町

2丁目34 千歳市総務部職員課人事係

ナンバープレートのデザインを募集します

募集
税務課市民税係
☎(24)01558
本庁舎 1階5番

125cc以下の原動機付き自転車などに取り付けるナンバープレートのオリジナルデザインを募集します。

千歳市の魅力を表現し、市民の皆さんに愛着を持ってもらえるようなデザインの応募をお待ちしています。

※詳細は、市のホームページをご覧ください。

【応募方法】 応募用紙（市指定用紙）を持参または郵送、Eメールで提出

※応募用紙は、税務課窓口か市のホームページから入手できます。

【応募期間】 9月10日～10月31日（受付は、平日の8時45分～17時15分）
※郵送のときは、10月31日（金）必着。

【応募先】 〒066-8686 東雲町2丁目34 千歳市総務部税務課市民税係 Eメール zeimu@city.chitose.hokkaido.jp

市有地を売却します

募集
契約管財課管財係
☎(24)0540
本庁舎 4階42番

一般競争入札により、市有地を売りします。

【入札物件①】

〈所在〉 新富1丁目746番216

〈最低売却価格〉

42,931,000円

〈地目等〉 宅地

〈面積〉 1,677.02㎡

【入札物件②】

〈所在〉 清流7丁目9番3

〈最低売却価格〉

12,408,000円

〈地目等〉 宅地

〈面積〉 517.02㎡

※地区計画により、戸建て住宅は建てられません。

【入札物件③】

〈所在〉 桂木3丁目1番5

〈最低売却価格〉

5,937,000円

〈地目等〉 宅地

〈面積〉 288.22㎡

【必要書類】

入札参加申込書、住民票（法人のときは、商業登記簿の全部事項証明書と定款）、印鑑登録証明書

【受付期限】 9月24日（水）

（受付は、平日の9時～17時）

【入札日程】 9月26日（金）

▼物件① 14時～▼物件② 14時15分～▼物件③ 14時30分～

【入札場所】 市役所地下入札室

※入札金額の100分の5以上の入札保証金の納入が必要です。

※入札参加資格のない方が行った入札や、入札に関する条件に違反した入札は無効になります。

※売買代金は、一括納入です。

※詳細は、契約管財課で配布している入札案内や市のホームページで確認してください。

募集
市民協働プロモーション事業
まちめぐりガイドバス
広報広聴課広聴係
☎(24)0108
本庁舎 2階22番

今月は、「縄文時代の生活と

社会を考える」チョット味わう食の体験とキウス周堤墓を訪ねる」をテーマに巡ります。

【とき】 9月25日（木） 9時～16時

※8時50分まで、市役所1階市民ロビーに集合してください。

【見学予定】 美々貝塚、キウス周堤墓群、遺跡発掘調査

（千歳トブシナイ2遺跡）見学、埋蔵文化財センターで縄文時代の生活体験（土器・石器を使い縄文料理を味わう）

【定員】 35人（抽選）

【参加料】 無料

【申込方法】 9月16日（火）まで、電話で申し込み（受付は、平日の9時～17時）

※昼食・飲料は、持参ください。

※団体での申し込みは、ご遠慮ください（2人1組は可）。



キウス周堤墓の様子

募集
保育所非常勤職員
保育課保育係
☎(24)0340
本庁舎 1階7番

保育所非常勤職員の募集

【募集人員】 2人

●保育所施設整備補助員

【募集人員】 2人

【職務内容】 保育所施設の清掃、洗濯、環境整備などの業務

【資格】 60歳くらいまでの方

【勤務時間】 月曜～金曜 7時～18時の間の4時間
土曜 14時～18時の4時間
※週20時間（交代勤務あり）。

【報酬月額】 65,000円

【任用期間】 10月1日～平成27年3月31日

●延長保育士

【募集人員】 1人

【資格】 55歳くらいまでの保育士の資格を有する方

【勤務時間】 月曜～金曜 15時30分～19時、土曜 15時15分～17時45分（週20時間勤務）

【報酬月額】 70,000円

【任用期間】 10月1日～平成27年3月31日（更新あり）

【共通事項】

【勤務場所】 北栄保育所

【申込方法】 9月22日（月）までに申込書（市指定用紙）と必要書類を持参（受付は、平日の8時45分～17時15分）

※申込書は、保育課窓口で配布しています。



今月は、固定資産税・都市計画税の第3期納入月です。

今月の市税納入夜間相談日は、30日（火）（18時～20時です。）

納税課 ☎(24)0169



家電リサイクル法対象家電は、正しくリサイクル！

家電リサイクル法の対象家電（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）は、環境センターに持ち込んでも処分できません。

【処分方法】

■家電販売店に引き取りを依頼
※リサイクル料金と収集運搬料金がかります。

■収集業者に依頼

廃棄物収集運搬許可業者が、回収を受け付けています。※リサイクル料金と収集運搬料金がかります。

■指定引取場所に持ち込む

郵便局にある振込用紙（家電リサイクル券）を使ってリサイクル料金を支払い、お近くの指定引取場所に持ち込んでください。

※収集運搬許可業者および指定引取場所については、市のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【無許可の業者にご注意】

廃棄物を回収するには、「一般廃棄物処理業」の許可が必要です。無許可の業者から、高額な処理料金を請求されたり、回収された廃棄物が不法投棄や不適正処理された事例があります。廃棄物を出すときには、無許可の業者を利用しないでください。

生ごみを
肥料に変えて
エコライフ

標語作成者 たかはし ゆうた 高橋 悠太 さん

募集

高齢者賃貸住宅入居者の募集

市営住宅課
住宅管理係
☎(24)0427
本庁舎 3階31番

【募集する住戸】 サーモンリバーハイツ（稲穂4丁目、鉄筋コンクリート3階建、耐火構造、オール電化、24時間緊急対応サービス、食事サービス可（別途費用）など）

▼1DK・3戸
▼2DK・3戸

【入居資格】 60歳以上で自立した生活を営める方

【家賃】 47,000〜70,000円（収入に応じて補助あり）

募集

廃棄物対策課
廃棄物対策係
☎(23)2110
環境センター

適正ごみ処理推進員を募集します

※別途共益費が必要です。

【敷金】 家賃の2か月分

【申込先】 パナホーム(株)現地事務所（稲穂4丁目）
☎(26)2401

※見学ができます。

※すぐに入居できます。

※資料は、現地事務所から市営住宅課で配布しています。

次のとおり、適正ごみ処理推進員（住吉、青葉、青葉丘地区）を募集します。

【募集人員】 1人

【活動内容】 ▼不適正排出および不法投棄に関する調査・報告 ▼ごみ発生の抑制、再使用および再生利用の普及と啓発など



【申込資格】 市内に居住する（住吉・青葉・青葉丘地区以外に居住する方）20歳以上70歳未満の方

【報酬月額】 10,000円

※1か月あたり12時間の活動

【任期】 10月1日〜平成28年4月30日

【申込方法】 9月22日(月)までに履歴書を持参または郵送で申し込み

※郵送のときは、9月22日(月)必着。

【申込先】 〒066-0012 美々75-54 千歳市環境センター廃棄物対策課廃棄物対策係

相談

いじめや不登校など、心の悩みをご相談ください

青少年課生徒指導係
☎(24)0859
教育委員会 2階 庁舎

いじめや不登校など、心の悩みに対して、スクールカウンセラーが専門的な立場から助言・援助を行っています。

【対象】 児童・生徒、保護者など

【とき】 9月30日(火) 10時〜17時

※前日までに予約が必要です。

【ところ】 教育委員会庁舎2階相談室

国保のお知らせ

国民健康保険証を
郵送します

お手元にある千歳市国民健康保険被保険者証の有効期限は、9月30日(火)です。

新しい保険証（ひとり1枚のカード様式）は、9月末までに確実にお手元に届くよう、簡易書留郵便で住民登録先の住所に送付します。

なお、長期不在などで保険証を受け取れない方は、ご連絡ください。

今月は、国民健康保険料第4期の納付月です。

【詳細】

国民健康保険課
国保給付係
☎(24)0274

1

市内のスポーツ施設を充実させて、合宿などを誘致しては？

《30歳代男性》

声

2020年に東京で夏季オリンピックが開催されます。市内のスポーツ施設を充実させて、合宿を誘致するなど、千歳がスポーツでにぎわうまちなるような方策を行ってはどうでしょうか。

答

市では、昭和45年の「スポーツ都市宣言」に基づき、スポーツセンターや武道館などの屋内スポーツ施設、市民球場、青葉陸上競技場、庭球場をはじめ、多くの屋外スポーツ施設の整備を進めてきました。

施設を利用する方が、スポーツ施設を安全、快適に使用でき

【観光スポーツ部主幹 観光政策担当】
☎(24)3131 内線346

るよう、今後も計画的に施設の維持管理に努めていきます。

スポーツ合宿については、これまで、陸上競技を中心に年間延べ1,000人を超える利用実績があります。

今後は、関係団体や市内宿泊事業者との協議を進めるとともに、先行都市の事例調査や利用者アンケートを実施して、合宿利用者のさらなる増加を目指します。

また、今年新設した「観光スポーツ部」では、大会誘致などによる交流人口の拡大を図るために、市が持つ優れた観光資源やスポーツ施設の優位性を最大限に活用し、2020年に東京で開催される夏季オリンピックなども見据え、観光とスポーツを連携した施策を展開していきます。

声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

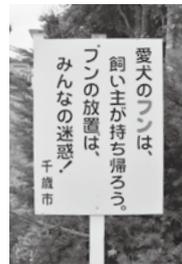
2

マナーを守らない飼い主をどうにかして！

《50歳代女性》

声

家の前や道路にペットのふんをそのまま置いていく、常識のない飼い主がいます。きちんとマナーを守るように市で対応してほしいです。



答

市は、「千歳市動物の愛護及び管理に関する条例」を平成15年に制定しました。

この条例では、飼い主のモラル向上を図るため、「犬を鎖でつなぐこと」、「ふんなどで環境を汚さないこと」などを定めています。

市が条例に基づいて、市内各

【市民生活課生活環境係】
☎(24)0261

地域に配置している「動物愛護モラル推進員」は、定期的に担当地区を巡回しながら、ふんの処理確認や、飼い主に飼育のアドバイスなどを行っています。市は、推進員からの報告に基づいて、飼育状況が不適正な飼い主に対して指導などを行っている他、「広報ちとせ」でも、飼育マナーについての啓発記事を掲載して、飼育のモラル向上に努めています。

この他、公園や歩道、住宅前など、ふんの放置が多い場所に注意を促す看板を設置し、今年の8月31日には、犬のしつけ教室も開催しました。今後も飼い主のモラル向上に努めていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

アリスこどもセンターからのお知らせ

●はじめてママ講座

内 容・ミニ講座など、楽しく学んでママ友作りしませんか！
 対 象・生後3か月以上の第1子を育児中の親
 と き・10月16日、11月27日、12月18日、平成27年1月30日、
 2月19日の全5回（10時～11時30分）

定 員・18組（抽選）

申込方法・電話かFAX（住所、親子の氏名、電話番号、子どもの生年月日を記入）で申し込み

申込日・9月16、17、18日

【共通事項】

参加料・無料

会場/申込先/詳細・アリスこどもセンター

☎(24)8341 FAX(24)7021（日・祝日を除く12時～15時）

ちとせっこセンターからのお知らせ

●ランチデー

内 容・みんなで一緒にお弁当を食べましょう
 と き・9月26日（金）11時30分～13時

※お弁当持参（申し込み不要）。

●子育てスキルUP講座

内 容・怒鳴らない子育て（CSP）の方法を学ぶ

対 象・2歳～就学前の子を持つ親

と き・10月23日（木）10時～11時

定 員・20組（抽選）

申込日・9月24、25日

※保育あり（事前申し込みが必要）。

●にこにこランド（毎週火曜日 全7回）

対 象・生後9か月～1歳6か月の子と親

と き・10月28日、11月4、11、18、25日、12月2、9日

午前の部 10時～11時30分

午後の部 13時30分～15時

定 員・各17組（抽選）

申込日・9月10、11日

●あかちゃんランド（隔週水曜日 全4回）

対 象・生後3か月～8か月の子と親

と き・10月29日、11月12、26日、12月10日

午前の部 10時～11時

午後の部 13時30分～14時30分

定 員・各17組（抽選）

申込日・9月17、18日

●わくわくランド（毎週木曜日 全7回）

対 象・1歳7か月～就学前の子と親

と き・10月30日、11月6、13、20、27日、12月4、11日

午前の部 10時～11時30分

午後の部 13時30分～15時

定 員・各20組（抽選）

申込日・10月2、3日

【共通事項】

参加料・無料

会場/申込先/詳細・ちとせっこセンター

☎(40)1717（日・祝日を除く9時～17時30分）

※抽選では、初めての方を優先します。

げんきっこセンターからのお知らせ

●やさしいヨガ

内 容・ゆったりとした動きと深い呼吸で、ほっと一息

対 象・就学前の子を持つ親

と き・9月17日（水）11時～11時30分（申込不要）

●転動してきた人あつまれ！！

内 容・小さな子の雪遊び？、冬の健康で気をつけること？、
 さまざまなこととお話ししましょう

対 象・千歳に転動して3年未満の方で、3歳以下の第1子を持つ親と子

と き・10月3日（金）10時30分～11時30分

申込日・9月16、17日

●ベビーマッサージ

内 容・お母さんがお子さんに行うマッサージ

対 象・生後1か月～8か月までの子と親

と き・11月5日（水）10時～11時

定 員・15組（申込順）

申込日・10月1、2日

【共通事項】

参加料・無料

会場/申込先/詳細・げんきっこセンター

☎(26)2070（日・祝日を除く9時～17時30分）

～ 保健師・栄養士のリレーコラム ～

毎日プラス1皿の野菜で健康生活！

皆さんは、野菜を1日どのくらい食べていますか？

野菜の摂取量は、平成24年国民健康栄養調査結果によると、成人の1日平均摂取量は286.5g、1日に必要とされる350gより少ない状況にあります。このため、厚生労働省は、「野菜摂取量の増加」を目標にして、9月1日から30日までの期間、「食生活改善普及運動」を実施しています。

あと1皿、野菜料理（70g程度）を加えることにより、1日の目標摂取量350gの野菜を摂ることができます。

野菜1皿（70g程度）は、トマトなら1/2個、ほうれん草なら1/3束くらいの量です。おひたしやサラダをもう1品加えたり、みそ汁を具たくさんにするなど、もう1皿野菜料理を増やしてみましょ。

野菜には、糖尿病や高血圧などの生活習慣病予防に効果のある栄養成分が多く含まれており、健康維持には欠かせない食べ物です。いろいろな野菜を組み合わせることで、健康効果が期待できます。

これから千歳産の野菜もたくさん出回ります。

旬の野菜を美味しく食べて、野菜の健康パワーでいきいきと元気に過ごしましょう。

健康指導課では、「健康づくり教室」で、野菜を多く摂れる美味しい料理の紹介を行っています。今月の広報ちとせで、「健康づくり教室」（15ページ）のご案内をしていますので、ぜひ参加して健康づくりに役立ててください。

今月は、栄養士が担当しました。健康企画係 ☎(24)0768

(総合保健センターは、総合福祉センター1階です。)

健康相談

内容・医師・保健師の健康相談、栄養士の栄養相談、血圧測定・尿検査・体脂肪測定
とき・9月16日(火) 9時30分～11時30分と13時～16時
 ※医師の相談は13時～15時。
ところ・総合保健センター(申込不要)
詳細・健康企画係 ☎(24) 0768

出前健康相談

内容・保健師による健康相談、血圧測定
とき・9月24日(水) 15時30分～17時
ところ・温水プール(申込不要)
詳細・健康企画係 ☎(24) 0768

まちなかウォーキング(秋の散歩道)

内容・工業団地を巡る秋を楽しむウォーキング
とき・9月25日(木) 9時30分まで集合
集合場所・JR長都駅、西側入口前(解散も同場所)
申込期限・9月22日(月)(平日の8時45分～17時15分)
申込先/詳細・救急医療・管理係 ☎(24) 0361

わくわくママクラブ

内容・妊娠中の過ごし方、歯の健康と栄養などを学ぶ
対象・市内に居住する妊婦の方
とき・10月2日(木) 10時～11時30分
ところ・総合保健センター
 ※母子健康手帳、筆記用具持参。
詳細・健康母子係 ☎(24) 0771

フッ化物塗布・歯科相談・歯科健診

とき	対象
●フッ化物塗布・歯科相談	
10月6、22、24日	1年以内に千歳市で1歳6か月児・3歳児健診を受けた幼児
●フッ化物塗布・歯科相談・歯科健診	
10月17日(金)	1歳～就学前の全ての幼児

時間・9時30分～11時30分、13時～15時
ところ・総合保健センター
料金・800円(申込不要、母子健康手帳、歯ブラシ持参)
詳細・健康母子係 ☎(24) 0771

ちとせ健康・医療相談ダイヤル24

フリーダイヤル

0120(010)293

(通話料無料、携帯電話から利用可)

※かけ間違いに注意してください!

看護師や医師などが24時間、からだの症状や
 応急手当などの相談をお受けします。

※非通知設定の電話からは、利用不可
 ※IP電話からは、☎03(3839)5604へ(通話料有料)

健康づくり教室 からだの中からすっきりボディ

①運動編
内容・保健師の講話「内臓脂肪を減らすコツ」
 健康運動指導士の実技「おなかすっきりエクササイズ」
とき・10月2日(木) 10時～11時30分
 ※簡単内臓脂肪測定実施(9時20分～と11時30分～、各15人)。

②栄養編
内容・栄養士の講話「内臓脂肪をためない食事」
 ヘルシーメニューの試食
とき・10月10日(金) 10時30分～12時30分

【共通事項】

対象・40歳未満の方(①②どちらかのみ参加可)
ところ・総合福祉センター
受講料・①無料、②500円(食材費) **定員**・①②各30人
 ※1歳以上、各10人保育あり(要事前予約)
申込開始・9月10日(水)～
申込先/詳細・健康企画係 ☎(24) 0768

BCG予防接種

対象・5～7か月児
 ※状況により、3～11か月児まで接種できます。
とき・10月3、24日(12時30分～13時50分)
ところ・総合保健センター(申込不要)
 ※予診票、母子健康手帳持参。
詳細・予防接種担当 ☎(24) 3148

健康づくり教室 体験!ノルディックウォーキング

内容・ノルディックウォーキングの運動実技
講師・福岡 永告子 氏(インストラクター)
とき・10月4日(土) 10時～12時
ところ・公民館
受講料・無料 **定員**・50人(申込順)
申込開始・9月10日(水)～
申込先・健康企画係 ☎(24) 0768

こどもの食育教室

内容・にんじんおにぎり、さんまの衣揚げ、サラダなど
対象・小学生
とき・10月4日(土) 10時～13時
ところ・市民文化センター2階調理教室
受講料・200円 **定員**・25人(申込順)
申込開始・9月11日(木)～
申込先・健康企画係 ☎(24) 0768

育児相談

内容・身長・体重測定、発達・栄養の相談
とき・10月6、22日(9時30分～11時30分と13時～15時30分)
ところ・総合保健センター(申込不要)
 ※母子健康手帳持参。
詳細・健康母子係 ☎(24) 0771

すこやか子育て講座

①子どもの耳・鼻・のどの病気、いびきについて
～病気と予防法について～

講師・新谷 朋子 氏
(とも耳鼻科クリニック院長)
とき・9月18日(木)10時～11時30分
ところ・市民文化センター3階大会議室2
申込方法・電話で申し込み受付中。

②小児の応急救護スキル
～子どもの命を救うAEDとCPRを学ぶ～

内容・AEDの使用法や心肺蘇生方法
講師・千歳消防署の職員
とき・10月8日(水)10時～12時
ところ・市民文化センター4階大会議室
申込開始・9月10日(水)(電話で申し込み)

【共通事項】
受講料・各400円(当日納入)
定員・各20人(申込順)
※別室で若干名の保育あり。
申込先/詳細・生涯学習課 ☎(24)0848
(平日の8時45分～17時15分)

グリーン・ツーリズム連絡協議会のお知らせ

●料理講習会

内容・千歳産の野菜などを使った料理講習
講師・小林 純子 氏
とき・9月19日(金)10時～13時
ところ・市民文化センター2階調理教室
参加料・1,000円 定員・20人(申込順)
申込期限・9月17日(水)

●千産千消マップバスツアー

内容・バスによる農村地域巡り、野菜収穫
体験、農家のかあさん家庭料理など
とき・9月29日(月)9時～14時
参加料・2,000円 定員・25人(申込順)
申込方法・電話により申し込み
申込期間・9月16日～22日
(平日の9時～17時15分)

【共通事項】
申込先/詳細・千歳市グリーン・ツーリズム連絡
協議会事務局(交流推進課内) ☎(24)0482

ミナクールサロン(無料)

話!和!輪!～カラダリフレッシュ編
内容・吹き矢、太極拳、スナッグゴルフなど、
体験を交えた団体紹介と交流など
とき・9月19日(金)10時30分～12時30分
会場/申込先/詳細・市民活動交流センター
ミナクール ☎(24)0847

滝と森のパノラマ!自然観察会

対象・小学生以上(小学3年生以下
は、必ず保護者同伴)
とき・9月20日(土)9時～15時
ところ・七条大滝、丸山遠見 他
参加料・無料 定員・15人(申込順)
申込開始・9月10日(水)8時45分から電話受付
申込先/詳細・環境課 ☎(24)0597

催し

黒百合書友会展

内容・漢字・かなの臨書・創作・額
とき・9月12～14日(10時～18時)
※14日(日)は、17時まで。
ところ・市民ギャラリー1階
詳細・黒百合書友会 森
☎(24)9667

自然公園財団からのお知らせ

●森と谷の探検ツアー
「恵庭岳滑降コース跡地探検」
対象・中学生以上
とき・9月14日(日)9時～14時
集合場所・奥潭・道道支笏湖線オコタンゲート前
参加料・3,000円 定員・10人(申込順)

●支笏湖こどもDay!
「七条大滝に行こうDay!」
対象・小学1～6年生
とき・9月21日(日)10時～15時
参加料・500円 定員・7人(申込順)

●支笏湖一望!紋別岳を登ろう
対象・体力に自信のある方
とき・9月23、28日(9時～14時)
参加料・無料 定員・8人(申込順)
【共通事項】
申込先/詳細・自然公園財団支笏湖支部
☎(25)2453(雨天中止)

市民協働プロモーション事業 パソコン講習会

①入門講座「ネット&メール編」
とき・9月17、18日(9時30分～12時)
②入門講座「音楽・動画の再生&データ整理編」
とき・9月24、25日(9時30分～12時)
③活用講座「Windows8.1入門」
内容・SDカードで写真の取り込みなど
対象・ノートパソコン持ち込み可能な方
とき・9月27日(土)13時～15時30分

【共通事項】
ところ・市民ギャラリー4階IT講習室
受講料・①②2,500円
(テキストの無料貸出あり)
③1,300円(中学生以下500円)
(テキスト代含む)
定員・①②③各10人(申込順)
申込方法・電話、FAX、Eメールで申し込み
申込先/詳細・生涯学習課
☎(24)0848 FAX(27)3770
Eメール shogaigakushu@city.chitose.hokkaido.jp

松尾由紀子 書の個展

とき・9月17～21日(10時～19時)
※21日(日)は、16時まで。
ところ・市民ギャラリー2階
詳細・松尾 ☎(28)2228

お知らせ

開設します!「行政相談所」

総務省から委嘱を受けた行政相談
委員が、行政と市民のパイプ役とし
て、年金・登記・道路・河川など、国の
業務に関する意見や要望などの相談
を受け付けます(相談は、無料です)。
とき・9月18日(木)13時30分～16時
ところ・総合福祉センター306号
詳細・山内(富丘4丁目) ☎(24)3291
宮本(北光1丁目) ☎(23)0447

法務局休日相談所の開設

不動産や人権、借金などの相談を
受け付けます(相談無料、秘密厳守)。
とき・10月5日(日)10時～16時
※10月3日(金)まで予約受付中。
会場/詳細・札幌法務局(札幌市北区北8西2第
1合同庁舎2階) ☎011(709)2311 内線2153

技能検定試験のご案内

検定職種・機械保全、建築大工、建築配管など
等級区分・特級、1～3級、単一等級
受付期間・10月6日～16日
(平日の9時30分～16時30分)
※受検申請書は、9月16日(火)から配布。
申込先/詳細・千歳地方職業訓練協会
(真々地2丁目4-8) ☎(22)2969

体育施設の無料開放

とき・10月13日(月・祝)
屋内体育施設 9時～21時
屋外体育施設 9時～17時
屋内施設・武道館、スポーツセンター、
ふれあいセンター
屋外施設・公園内庭球場(青葉、向陽台、つ
ばさ、上長都明星、しゅくぶ、すみ
よし2号、末広東)、若草公園野
球場、住吉ソフトボール場、臨
空公園ソフトボール場、青葉公
園ラグビー場、臨空公園サッカー
場、青空公園サッカー場、青
空公園スケート場、青空公
園ゲートボール場
※上記以外は、利用できません。
※夜間照明のある庭球場は、22時まで利用可。
(夜間照明利用料:1時間400円、市外の方800円)
※照明用コインは、17時までに青葉公
園内クラブハウスでお求めください。
詳細・千歳市体育協会 ☎(24)2100

国際テロの未然防止にご協力を

不審な人や車などを見かけたときは、警察
署や最寄りの交番などにお知らせください。
詳細・札幌方面千歳警察署 ☎(42)0110

まちの「お知らせ・催し・募集」の掲載原稿は、発行月の前月10日までに FAX、Eメール、郵送、持参のいずれかで広報広聴課にお送りください。
FAX (22)8852、Eメール kohokocho@city.chitose.hokkaido.jp

千歳市ファミリー・サポート・センターからのお知らせ

●秋の保育サービス講習会

対象・市内に居住し、自宅などで保育サービスをしたいと考えている20歳以上の方
とき・9月30日(火) 9時50分～14時
10月1、8日(10時～15時)
10月9日(木)10時30分～15時
受講料・無料 **定員**・各30人(申込順)
※テキスト「育児サポート3」無料配布。
託児・10人(1歳～未就園児、申込順)
申込期限・9月22日(月)

●子育て応援講演会

内容・子どもの心のコーチング
講師・石谷 二美枝 氏
とき・10月8日(水) 10時～12時
受講料・無料 **定員**・70人(申込順)
託児・10人(1歳～未就園児、申込順)
申込期限・10月1日(水)

【共通事項】

ところ・社会福祉協議会
申込先/詳細・千歳市ファミリー・サポート・センター ☎(22)8522

温水プールからのお知らせ

●秋のトライアルキャンペーン(受付中)

トライアル会員になると、対象の教室が各期間内は、無制限に体験利用できます。

対象・18歳以上
とき・9月30日(火)まで
受講料・オータムロング 4,000円(1か月間)
ミディアムプラン 2,500円(半月)
お試しショート 1,500円(1週間)

※各保険料400円別途。

定員・お問い合わせください

●敬老の日 無料開放イベント

対象・65歳以上の方
とき・9月15日(月・祝)

■《9月21日(日)半額開放日》
■(一回券購入の方に限りです)■

【共通事項】

会場/申込先/詳細・温水プール ☎(49)7001

紋別岳自然観察会(無料)

とき・10月4日(土) 9時30分～15時
※荒天中止(中止のときは、8時頃に連絡)。
集合場所・休暇村支笏湖駐車場
申込先/詳細・支笏湖自然保護官事務所
☎(25)2350 (平日8時30分～17時15分)

会員募集

会の名称/とき/ところ
会費/申込先・詳細

千歳陶芸会
第1・3火・水曜日
(9時～17時)
市民文化センター/月1,000円
岸 ☎(24)5868

ところ・つばさ公園パークゴルフ場
参加料・会員800円 一般1,000円
申込期限・9月19日(金)
申込先/詳細・千歳市パークゴルフ協会事務局
小林 ☎080(1883)0278

マイカー点検教室

内容・自動車の定期点検の重要性の説明、日常点検の実施方法
とき・9月27日(土) 13時～15時
ところ・公民館
受講料・無料 **定員**・20人(申込順)
申込期限・9月20日(土)
申込先/詳細・札幌地方自動車整備振興会千歳支部(千代田自動車内) ☎(26)2191

市民病院の市民健康講座(無料)

内容・ペインクリニックの紹介
～肩こりの緩和～
講師・塚窪 俊裕(麻酔科診療科長)
とき・9月27日(土) 13時～
ところ・市民病院2階講義室
詳細・市民病院地域医療連携課
☎(24)3000 内線138

ちょこっと体験「ちとちょこ」(無料)

●**ちょこっとゴミ拾い「ちと53」**
とき・9月27日(土) 6時～7時
集合場所・JR千歳駅西口駅前広場
●**ちょこっとタマゴ料理「ちとたま」**
とき・9月27日(土) 11時～13時
ところ・総合福祉センター3階調理教室
●**ちょこっとランニング「ちとRUN」**
とき・9月27日(土) 14時～16時
集合場所・総合福祉センター入口前
※コースは、千歳川サイクリングロード。

【共通事項】

申込方法・開催日までに電話かEメール
申込先/詳細・時田 ☎090(5227)2595
Eメール chitochoko@gmail.com

介護予防リーダー養成講座

内容・いきいき百歳体操、サロン運営などを行うリーダーの養成
対象・おおむね65歳以上で地域の介護予防リーダーとして活動できる方
※2回開催(全日程受講できる方)。
とき・1回目 9月29、30日、10月2、6日
(13時～16時)
※10月6日(月)は、9時30分～12時30分。
2回目 10月27、30日、11月6、10日
(13時～16時)
※11月10日(月)は、9時30分～12時30分。
ところ・社会福祉協議会
受講料・無料 **定員**・各30人(申込順)
申込方法・1回目9月25日(木)、2回目10月23日(木)まで電話で申し込み
申込先/詳細・介護予防センター ☎(23)0012

科学技術大学の公開講座

●パナソニックの人工光合成技術

～人工光合成で二酸化炭素をエネルギーに～
講師・四橋 聡史 氏
とき・9月20日(土) 12時～14時
ところ・科学技術大学本部棟B102教室
※大学祭中につき、無料シャトルバス運行予定。
受講料・無料 **定員**・100人(申込順)
申込方法・9月12日(金)までに、電話、FAX、Eメール、ホームページで申し込み
申込先/詳細・千歳科学技術大学教育連携推進課
☎(27)6044 FAX(27)6007
Eメール renkei@guppy.chitose.ac.jp
ホームページ http://www.chitose.ac.jp

アジサイの剪定講習会(無料)

内容・千歳川沿いに植栽のアジサイ剪定
講師・玉井 浩美 氏(極楽寺)
とき・9月20日(土) 10時～12時
集合場所・総合福祉センター入口横
※剪定はさみ、アジサイを持ち帰る袋を持参(小雨決行、申し込み不要)。
詳細・フラワーマスターの会 ☎(29)2087

市民協働サポート事業 スナッグゴルフ普及振興のお知らせ

●**スナッグゴルフ体験会(無料)**
日程・9月20日(土) 9時～12時
武道館(芝生コース)
※雨天時は、☎090(2694)8917に確認。
・9月27日(土) 9時～12時
ザ・ノースカントリーゴルフクラブ
※雨天時は、☎(27)2223に確認。
●**学校対抗スナッグゴルフ(小雨決行)**
対象・同一学校に在籍する小学生と保護者など
とき・10月18日(土) 13時～16時
ところ・ザ・ノースカントリーゴルフクラブ
参加料・1チーム1,000円(当日納入)
定員・16組(3人1組、申込順)
申込方法・10月3日(金)まで電話かFAX

【共通事項】

申込先/詳細・スポーツ振興課
☎(24)0855 FAX(27)3770

生涯学習まちづくりフェスティバル 「ふるさとポケット」

内容・体験コーナー・舞台発表・絵画展・県人会によるお国自慢など
とき・9月21日(日) 10時～14時
ところ・青葉公園(園路、図書館など)
詳細・ふるさとポケット事務局
(生涯学習課内) ☎(24)3153

パークゴルフ協会選手権大会

内容・36ホールストロークプレー
とき・9月26日(金) 9時～(受付8時30分)

市民パークゴルフ大会

内容・団体戦・個人戦による36ホールのストロークプレー
とき・10月5日(日) 8時30分～(受付8時) 雨天決行
ところ・コトロパークゴルフ場(中央)
参加料・1チーム8,000円、個人2,000円(申込時納入)
募集人員・団体20組(1チーム4人)、個人150人
申込期限・9月28日(日)
申込先/詳細・千歳パークゴルフ協会事務局 小林 ☎080(1883)0278

精神保健家族学習会

●講演「統合失調症の理解と治療」
講師・穴澤 龍治 氏
対象・統合失調症の方の家族や関心のある方
とき・10月9日(木)18時～19時30分
 ●講義「家族のかかりについて」
講師・奥村 宣久 氏
対象・統合失調症の方の家族
とき・10月21日(火)13時30分～15時30分

【共通事項】

ところ・北広島市芸術文化ホール
受講料・無料
申込期限・10月3日(金)
申込先/詳細・千歳地域生活支援センター ☎(40)6323

ブルーファミリア さわやかチャリティーコンサート

とき・10月12日(日) 13時～(開場12時30分)
ところ・市民文化センター大ホール
入場料・1,000円(小学生以下無料)
 ※チケットは、市民文化センター、市役所地下売店、エルム楽器千歳支店などで取り扱い。

《運営ボランティア募集中》
 開催日の前日までに電話かFAXで申し込み

詳細・ブルーファミリア広報室長 白木 ☎(22)2385 FAX(22)7841

秋の盆栽展(無料)

とき・10月4日(土) 9時～17時
 10月5日(日) 9時～15時
ところ・市民ギャラリー2階
詳細・盆栽協会千歳支部 柴多 ☎090(8634)2543

チトセ市民芸術祭

●愛石名品展(無料)
とき・10月4日(土) 10時～17時
 10月5日(日) 10時～16時
詳細・愛石同好会 中山 ☎(26)0483
 ●吟詠剣詩舞大会(無料)
とき・10月5日(日)12時30分～16時30分
詳細・吟道連盟 阿部 ☎(24)3199
 ●ちとせDANCE DANCE DANCEフェスティバル
とき・10月26日(日)18時30分～20時30分
入場料・前売1,000円(当日1,500円)
詳細・ジャズダンス連盟 中島 ☎(24)1336

【共通事項】

ところ・市民文化センター

新そば手打ち体験はいかがが・・・

とき・10月5日(日) ①13時10分～②14時10分～ ③15時10分～
ところ・市民文化センター2階調理教室
受講料・2,000円 **定員**・各6組(申込順)
申込期限・10月1日(水)
 ※そばを持ち帰る容器を持参。
申込先/詳細・千年そばの会 夢田 ☎(48)3055

食育講座

内容・サツマイモ、カボチャなどの収穫体験、調理実習など
対象・市内に居住する小中学生と親
とき・10月5日(日) 10時～15時
ところ・中央コミセン、幌加の農地
受講料・中学生以上1,000円、小学生500円(保険料・材料費他、当日納入)
定員・30人(申込順)
申込期限・9月24日(水)
申込先/詳細・交流推進課 ☎(24)0482

日本語ボランティア養成講座

内容・暮らしに関わる日本語を外国人に覚えてもらうため、ボランティアとして、日本語の教え方の基本を学ぶ
とき・10月2、16、30日(18時～20時)
ところ・信濃小学校
受講料・無料 **定員**・20人(申込順)
申込開始・9月10日(水)
申込先/詳細・S I L札幌日本語学校 ☎011(614)1101

秋のバードウォッチング

対象・小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
とき・10月4日(土) 8時～11時
ところ・青葉公園(公民館前集合)
参加料・無料 **定員**・15人(申込順)
申込開始・9月10日(水)8時45分から電話受付
申込先/詳細・環境課 ☎(24)0597

市民協働トライアル事業 千歳産まるかじりウォーキング

内容・千歳産の農産物や製造品を扱う飲食店を食べ歩くツアー
とき・10月4日(土)15時～18時30分
集合場所・タウンプラザ1階
参加料・3,500円(1プレート・ミニ1ドリンク(ソフトドリンク他))。
 ※別途、飲み物を希望するときは、有料。
定員・40人(申込順)
申込方法・9月16日～24日電話で申し込み(平日の9時～17時15分)
申込先/詳細・商業労働課 ☎(24)0606

親子でスポーツチャレンジ

内容・スポーツ指導員と市民の交流会
種目・五色綱引き、スポーツチャンバラ、ボール投げ
対象・小学生以上の子と保護者
とき・10月4日(土) 9時～12時
ところ・武道館
参加料・無料 **定員**・50人(申込順)
申込方法・9月19日(金)までに直接または電話で申し込み
申込先/詳細・スポーツ振興課 ☎(24)0855

【詳細】

消費生活相談室
 月々金(9時～17時) 毎日開設
 市民生活課(3階36番)
 ☎(24)0193

「こんな事くらいで相談してもいいの?」と思わず、お気軽にお問い合わせください。

●不審な勧誘電話や手紙が来たときなども、情報提供をお願いします。

●消費者トラブルにあつたら、なるべく早い時期にトラブル時の状況や資料をそろえて相談してください。

●また、金融業者からの借入れに関する相談なども受け付けています。

●商品やサービスなど、消費生活全般に関する苦情や問い合わせなど、消費者からの相談が寄せられます。

●千歳市消費生活センター(千歳市消費生活相談室)は、市役所3階の市民生活課にあります。

消費生活センターは、市役所にあります!

暮らしのアドバイス

まちの「お知らせ・催し・募集」の掲載原稿は、発行月の前月10日までに FAX、Eメール、郵送、持参のいずれかで広報広聴課にお送りください。
FAX (22)8852、Eメール kohokocho@city.chitose.hokkaido.jp

農作業従事者募集

内容・植付・除草・収穫などの農作業、ハウスなどの室内作業
対象・健康で体力に自信があり、通勤可能な方
勤務時間・8時～17時(応相談)
勤務場所・市内および近隣市町村の農地
申込先/詳細・人材雇用確保事業千歳地区運営協議会(JA道央千歳営農センター内) ☎(23)5600

自衛官募集

内容・①防衛高等学校
②防衛医科大学校医学科学生
③防衛医科大学校看護学科学生
試験日・①11月8、9日、②11月1、2日、③10月18日(土)

【共通事項】

資格・高卒(見込含む)で21歳未満の方
申込期限・9月30日(火)
申込先/詳細・自衛隊札幌地方協力本部千歳地域事務所 ☎(23)2642

河川内樹木の伐採希望者募集

千歳川の河川内の樹木伐採を行う方を募集します。伐採樹木(ヤナギ類など)は、薪など自家消費を条件に無償で渡します。
対象・市内に居住し、伐採・積込・運搬ができる方(抽選)
とき・10月中旬からの予定
ところ・釜加地先河川敷
応募期限・9月30日(火)
※1区画は、20m×20m程度。
応募先/詳細・千歳川河川事務所計画課維持補修係 ☎(24)1114 内線254
※詳細は、ホームページ(<http://www.sp.hkd.mlit.go.jp/>)をご覧ください。

図書館ガイド

《休館日》《開館時間》
第3月曜日 10時～19時

ふるさとポケット協賛事業

図書館は、9月21日(日)に開催される生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」にあわせて、次の事業を行います。

●あつまれ！おはなしひろば！！

内容・絵本の読み聞かせなど
時間・10時30分～13時10分

●古本まつり

内容・保存期間が過ぎた本や雑誌、雑誌の付録を無料で提供
時間・10時15分～(花火で開始の合図)
※9時50分から整理券を配布。
会場/詳細・千歳市立図書館 ☎(26)2131

公共職業訓練の受講生募集

内容・日商簿記3級、ワープロ技士3級、表計算技士3級、情報セキュリティ技士の資格取得対策講習
対象・求職中の方で簿記、パソコンのスキルを上げたい方
※受講者の選考があります。
とき・11月20日～平成27年2月19日
※土、日、祝日、年末年始(12月28日～平成27年1月4日)を除く9時～16時。
ところ・千歳職業技術専門学校
受講料・無料(テキスト代、検定料別途)
定員・20人(選考)
申込期間・9月25日～10月23日
※10月30日(木)13時から、筆記試験(国語、数学)と面接を実施。
申込先/詳細・千歳公共職業安定所(ハローワーク千歳) ☎(24)2177

季節労働者向けパソコン講習(無料)

内容・パソコン基本操作、ワード、エクセル、パワーポイント、アクセス、ウェブページ作成の講習(8～24時間)
対象・平成25、26年度に雇用保険の短期雇用特例被保険者の方
とき・平成27年3月まで(パソコン教室と日程を調整して受講)
ところ・K&Cパソコン教室(市内)
※随時、申込受付(人数制限あり)。
申込先/詳細・千歳市季節労働者通年雇用促進協議会(商業労働課内) ☎(24)0602

募集

鉢物譲ります

樹種	樹高	本数
シンパク	0.2m	2本
ツツジ	1.7m	1本
//	1.0m	2本
ギボウシ	0.5m	1本

申込先/詳細・ちとせ環境と緑の財団(本町3丁目) ☎(22)1117

映像と音楽で世界を感じる「地球のステージ」公演

内容・開発途上国の子どもたちの生活と東日本大震災の状況について講演
講師・桑山 紀彦氏(医師)
とき・10月13日(月・祝) 開演14時
ところ・市民文化センター4階大会議室
入場料・1,000円(中学生以下無料、入場券必要)
※チケットは、市民文化センター、市役所地下売店などで取り扱い。
詳細・地球のステージ実行委員会 I Nちとせ 安達 ☎080(8348)5055
Eメール adachitomoko58@gmail.com

市民ミニバレーボール大会

とき・10月19日(日) 9時～
ところ・武道館
参加料・1チーム1,000円(小中学生無料)
申込方法・10月4日(土)まで、武道館や各コミセンで配布の用紙で申し込み
詳細・千歳ミニバレーボール協会 水島 ☎(24)1887

男性の子育て講座

内容・職人に学ぶ！革の小物トレイ作り！
対象・小中学生と男性保護者
とき・10月26日(日) 10時～12時
ところ・総合福祉センター402号
受講料・400円(1組)
定員・20組(申込順)
申込開始・9月25日(木)8時45分から電話受付
申込先/詳細・生涯学習課 ☎(24)0848

トランポリン教室

対象・市内に居住する小学1年生
とき・11月5、7、11、13、18、20、28日、12月2日(18時30分～20時)
ところ・スポーツセンター第2体育館
受講料・1,100円(申込時納入)
定員・32人(抽選)
申込方法・10月2日(木)18時～18時20分 スポーツセンター会議室集合 18時30分～抽選会(電話申込不可)
申込先/詳細・体育協会振興課 ☎(22)4150(日・月・祝日を除く9時～17時)

児童館からのお知らせ (詳細は、各児童館にお問い合わせください)

とき	行事名	児童館名	連絡先
9月8～10日	踊っちゃおう♪週間	ちとせっこ	☎(42)5551
9月12日(金)	スタンプあそび	せいりゅう	☎(22)2560
9月16日(火)	大きくお絵かき	ほくよう	☎(26)6789
9月18日(木)	リズムあそび♪	いずみさわ	☎(28)6110
9月27日(土)	人形劇団「かざぐるま」	しゅくばい	☎(27)3126
9月29日(月)	人形劇団「ピッコロ」	しなの	☎(22)2977
9月29日(月)	ちびっこ運動会	ひので	☎(24)3163
9月29日(月)	おどろろ！「パンダがいっぱい」	希望が丘	☎(26)2060



の いる 風 景

菊地 勝 さん



【きくち まさる さん】 富士 / 71 歳
 ●平成 23 年、日本作詩家協会主催の「日本作詩大賞」で新人賞を受賞
 ●平成 25 年、千歳圏人会で募集した千歳のご当地ソングとして、「千歳恋物語」が採用される
 ※千歳圏人会で CD を発売中。
 ※問い合わせは、千歳商工会議所 ☎(23)2175

「ご当地ソング」千歳恋物語」 で千歳を PR しよう

歌

のタイトルや歌詞の中に地域の地名などを使って、まちを PR する「ご当地ソング」が最近、注目を集めているそうです。

「新千歳空港から東京へ」とんぼ返りのひとり旅 何故か不思議なこの都会は さつき出会ったあの人と 映画みたいな恋になり・・・と始まるのは、7月31日に発表された千歳のご当地ソング「千歳恋物語」の一節です。

市内で作詞活動をしている菊地さんが詞を書きました。

菊地さんは、職場を退職後、時間を有効利用するため、趣味で作詞を始めたそうです。「歌は、いつでも口ずさむことができるものです。人の心にしみ込むような歌を作ってみたかった」ときつかけを話します。

作詞は、全て独学で行っているそうです。「3分間のドラママヅクリです。最初に物語のストーリーを決め、その中に言葉を並べて仕上げていきます。

このとき、言葉を入れ替えたりしますが、言葉が変わると物語のイメージも変わってしまうことがあります。そこが面白いところですよ」と笑います。

「千歳恋物語」は、作詞を始めた頃に作った、千歳を PR する詞があったので、新たに地名を入れるなどして、ご当地ソングになるようリメイクしたそうです。「千歳と東京は、飛行機で行き来しやすく、東京に近いことをアピールできるようイメージして仕上げました」と話します。作曲は、知り合いに依頼したそうです。

ご当地ソングは、千歳圏人会が募集していたもので、「千歳を PR するという考え方が一致したので応募しました」と言います。

「千歳恋物語」には、同じ歌詞で、ムード歌謡曲バージョンとポップスバージョンがあります。菊地さんも同様にムード系とポップス系の2曲を作って応募しましたが、残念ながら

ら、ポップスバージョンは、採用にならなかったそうです。「同じ歌詞で二通りの曲に合う詞を書くのは、むずかしい」と話し、「曲は、どちらも良い仕上がりでしたので、もしかしたら採用されるかもしれないと思っています」と微笑みます。

「千歳恋物語」は、女性が歌うような詞の内容ですが、歌手の五十嵐浩晃さんが歌う『千歳恋物語』を聞いたときは、どちらのバージョンも、イメージどおりでした」と感想を話します。

現在、菊地さんは、「千歳の女」という曲を作っているそうです。これは、「北に旅をしていた男性が、千歳に立ち寄ったとき、迷い心でとあるスナックに入り、そこで恋心を抱く」というストーリーだそうです。10月頃に発表予定とのことです。

「皆さんも、『千歳恋物語』を歌って、千歳を PR しましょう」と、やさしいまなざしで話してくれました。



神社祭ぞ？

■■■ 今月は、「北斗南町内会」を紹介します。 ■■■



北斗南町内会 会長 藤木 邦啓さん

「向こう三軒両隣、和を大事にしましょう」

北斗南町内会は、昭和37年に「緑ヶ丘町内会」として、約40世帯で発足したのが始まりです。昭和53年、住居表示に伴う町名変更により「北斗南町内会」に名称を変更しました。現在の会員数は、170世帯になります。私の町内会は、市内で一番高齢化率が高かったそうです。が、北斗1丁目に新しい団地が造成され、若い会員が増えたので、一気に若返りました。

現在、町内会では、主にお年寄りが集まって情報交換する「ふれあいサロン」を年4回開催している他、8月に「夏まつり」や「親子三代ラジオ体操」、9月に「敬老会」、12月には「親子餅つき大会」など、さまざまな活動を行っています。中でも、今年で3回目となる「夏まつり」は、七夕飾りに願いごとを書いた短冊をぶら下げて、みんなでお祝いしています。また、子どもたちは、スイカ割りやストラックアウト（ボールをパネルに当てるゲーム）などで楽しんでいきます。今年も、若い会員が増えたため、ビール早飲み大会で盛り上がりました。北斗南町内会は、「向こう三軒両隣、和を大事にして、ふれあいを大切にする」というモットーにしています。

北斗南町内会
お問い合わせ先 電話(24)91147

紹介 します

うちの町内会

うちの先生

【写真後列の左から】

- | | | |
|------|------|----|
| ながた | みき | 先生 |
| 長田 | 深己 | 教頭 |
| やまなか | せいご | 先生 |
| 山中 | 晴吾 | 先生 |
| めぐる | すみこ | 校長 |
| 目黒 | すず美 | 先生 |
| すがわら | ひろき | 先生 |
| 菅原 | 大樹 | 先生 |
| とみおか | たけひこ | 事務 |
| 富岡 | 健彦 | 職員 |
| よしだ | ななこ | 先生 |
| 好田 | 奈々子 | 先生 |



東小学校の皆さん

- | | | | |
|-----|-----|------|-----|
| おがわ | ただし | わたなべ | あや |
| 小川 | 正 | 渡邊 | 彩 |
| | 業務 | ふかい | まりこ |
| | 技師 | 深井 | 真理子 |
| | | | 先生 |

私の学校の先生は、こんな皆さんです！

ぼくの学校は28人の小さな学校です。人数が少ない分仲がいいです。東小では地域の方に田んぼを借りて、春には田植え、秋には稲刈りと脱穀をします。冬には自分達で作ったもち米をさいてどろにやきな粉をさして食べます。ぼくは、そんな東小学校が大好きです。



作文を書ってくれた
かりや かくと
假屋 伯都
さん

人のうごき

《総人口》
95,483人(+168)
男性 48,618人(+117)
女性 46,865人(+51)
《世帯》46,693世帯(+86)
()内は、前月との比較です。

9・1
現在

「広報ちとせ」からのお願い

- まちの「お知らせ・催し・募集」への掲載原稿の寄稿は、掲載したい月の前月の10日までをお願いします。
- 原稿の寄稿が遅れると掲載できないことがありますのでご注意ください。

広報広聴課 電話(24)0104

増刊 夏の里奥



1 8月2日。リサイクルフェスティバルがグリーンベルトで開催され、自転車の無料抽選会などが行われました。また、野菜などを販売する軽トラ観光ちとせ市も同時に開催され、会場は、大勢の来場者であふれていました。

2 8月15日。大相撲千歳場所がスポーツセンター「ダイナックス アリーナ」で開催され、約2,700人の来場者でにぎわいました。写真は、わんぱく相撲の様子で、小学生が次々と土俵に上がって、力士と対戦しました。

3 8月20日。「指宿市」から来た「大うなぎ」の名前が決定しました。写真は、ネーミング大賞の授賞式の様子で、「いぶすきから、はるばる来たから」、「いぶりん」と思っていたそうです(10ページ参照)。

4 8月20日。7月19日から始まった市民夏まつりの締めとなる「市民納涼盆踊り大会」が開催されました。今年は、26団体、約1,800人の踊り手が市内を練り歩き、大勢の観客の熱気に包まれて、夏の一夜を楽しみました。

5 8月23日。「ちとせ農業まつり」が「青空公園」で開催されました。写真は、恒例となった「とつきび早おき大会」の様子で、子どもたちが自己紹介をしているところです。

編集後記

■日暮れが少しずつですが早くなってきました。さてこの季節、南と北に位置する沖縄(那覇市)と北海道(札幌市)では、北海道が60分ほど日の出が早く、逆に沖縄では、約40分ほど日の入りの時間が遅いようです。こんなに違いがあるんですね。

■今年は、6万人超の方が来場したという「千歳基地航空祭」。私も取材でお邪魔しました。大空を舞うブルーインパルスの姿は、いつ見ても興奮しますね。また、多くの来場者が手を振り、飛び立つ機体を見送る姿は、会場が一体となっているようで感動しました。

今月の表紙

朝夕涼しくなり、秋の気配を感じるようになりました。写真は、青空公園で開催された、「ちとせ農業まつり」の会場でのひとこまで。ちびっこ広場の縁日コーナーで「金魚すくい」を楽しんでいる子どもたちの様子です。



8月23日 青空公園で撮影